

令和 7 年度 経営報告

(事業報告)

社会福祉法人 友愛会

令和7年度 社会福祉法人友愛会経営報告

1 基本理念

- ◎利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ◎職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意を持って自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ◎地域福祉の拠点として、地域住民との連帯を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

2 令和7年度運営方針

利用者の尊厳と法令遵守（コンプライアンス）を基本とし、個別処遇を強化、生き甲斐が持てる生活を援助すると共に、職員のやりがいの持てる職場を目指します。

地域福祉へ貢献する事業者としての取り組みの強化を図ります。
積極的に新介護報酬加算に取り組み、経営安定に努力します。

3 令和7年度取り組んだ重点課題と結果

「生産性向上の取り組み」も3年となり、業務改善など介護現場の効率化等について職員の意識も根付いてきた。令和7年度は岐阜県介護テクノロジー定着支援事業費補助金を活用して、山県グリーンビレッジに26台、長良グリーンビレッジに9台の見守りカメラシステムを設置した。ベッド上で動きがあればPCやタブレットに通知されるシステムで、迅速な対応や職員の負担軽減に繋げることができた。

「持ち上げない介護をめざす」活動も3年が過ぎ、過去に導入したライザーベースやスライディングボード等の移乗機器の使用も定着してきており、利用者の安心安全と職員の故障防止に取り組めた。

感染症関係では、コロナとインフルエンザについては、罹患者はあったがクラスターに至らず終息できたものの、長良グリーンビレッジでは、2月10日から3月7日にかけてノロウイルスによるクラスターが発生した。利用の判断は感染状況を情報提供した上でご本人とご家族にお任せし、事業所としての受け入れ中止は行わなかった。

山県グリーンビレッジ

- ① 稼働率目標 98.6%に対し、実績 97.6%であった。
- ② 生産性向上について施設として取り組み、利用者のQOL向上を目指した。
- ③ 情報共有ツール（インカム・電子掲示板・ワイズマン記録）を活用し、報連相の向上を図った。
- ④ コロナ・結核等感染症の感染防止への取り組みを継続した。

- ⑤ 社会貢献として、伊自良地区地域支援（地域花火大会）に協賛した。
- ⑥ 他職種協同により利用者のＡＤＬ向上を目指した。
- ⑦ 職員確保の一環として、新たに特定技能２名と契約した（ミャンマー、令和８年７月から就労予定）。

長良グリーンビレッジ

- ① 稼働率目標 93.0%に対し、実績 92.5%であった。
- ② 理学療法士による機能訓練を中心に、全職種で利用者の在宅生活を念頭においた自立支援を行った。
- ③ 生産性向上の取り組みとして見守りカメラシステムを導入するとともに、インカム及びコミュニケーションツール（LINE WORKS）を活用し、迅速な情報共有による利用者のＱＯＬ向上を目指した。
- ④ コロナ・インフルエンザ等感染症の感染防止への取り組みを継続した。
- ⑤ 要介護者の在宅生活を支えるとともに運営の強化をめざした。
- ⑥ 委員会活動・フロア活動を通し、組織の一員としての自覚と主体的行動を養うことを目指した。

４．施設概要

- ◎施設名 特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ
敷地面積 5,609.42 ㎡ 建築面積 3,139.58 ㎡ 延床面積 4,369.19 ㎡
(うちショートステイ延床面積 243.21 ㎡)
構 造 鉄筋コンクリート４階建て＋鉄骨造２階建て
事業開始 従来型 平成 14 年 10 月 1 日 ユニット型 平成 20 年 4 月 1 日
入所定員 特養 90 名 短期入所 5 名
居 室 ユニット型個室 30 室 個室 12 室 ２人部屋 24 室 計 66 室
- ◎施設名 ショートステイ 長良グリーンビレッジ
敷地面積 1,475.47 ㎡ 建築面積 739.09 ㎡ 延床面積 3,283.2 ㎡
構 造 鉄筋コンクリート４階建て
事業開始 平成 25 年 10 月 1 日
入所定員 短期入所 46 名
居 室 個室 46 室

～ 沿 革 ～

昭和 63 年、当地（山県郡伊自良村大門地区）の土地取得（約 27,000 ㎡）を行い、医療法人社団友愛会が山県郡内に老人保健施設等を計画・申請もしていたが、諸般の事情（土地造成や土地届出等）により許可が延期となった。

介護保険の導入で、地元、山県郡保健福祉事務組合より管内に高齢者福祉施設が不足のため特別養護老人ホーム入所待機者が多く、福祉施設建設の強い要望があった。幸い、当地に医療法人社団友愛会の所有する土地があり、平成 13 年 5 月に社会福祉法人緑寿会を立ち上げ、特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジの建設を計画する。

平成13年8月建設入札を行い、平成13年10月より平成14年8月まで建設工事となる。平成14年10月、特養60床・短期入所5床の開設となった。平成19年9月より平成20年3月まで増床工事を行い、平成20年4月、ユニット型30床増床の事業変更認可となり、特養90床・短期入所5床となった。

平成23年10月、法人名を社会福祉法人友愛会と変更する。
短期入所生活介護施設の建設を検討し、平成24年11月、岐阜市長良福光161-1の土地(1,469.51㎡)建物(3,401.02㎡)を取得する。

平成25年4月、建設入札。平成25年4月より9月まで建設工事となる。平成25年10月、2階フロアを一次オープンし、短期入所生活介護22床の開設となった。事業所名をショートステイ長良グリーンビレッジとした。

平成26年4月、長良グリーンビレッジの3階フロア24床を二次オープンし、短期入所生活介護46床となった。

5. 職員体制 (清掃宿直の委託職員含む)

山県グリーンビレッジ 職員数（名）	令和 8 年 3 月 75 名					合 計
	常勤 36 名		非常勤 39 名			
	男	女	男	女	換算数	
施設長	1					1.00
医 師			2		0.05	0.05
事務職員	1	1		1	1.00	3.00
生活相談員	1					1.00
介護支援専門員	1	兼 1				1.10
看護職員		2 兼 1		5	2.7	4.60
介護職員	9	17	1	22	11.70	37.70
管理栄養士		1				1.00
理学療法士	1					1.00
その他			1	7	3.40	3.40
合 計	14	22	4	35	18.85	53.85
山県グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		34 名	(換算人員 28.00)		
	介護職員実務者研修		5 名	(換算人員 5.00)		
	初任者研修・ヘルパー 2 級		8 名	(換算人員 4.50)		
	介護助手		2 名	(換算人員 0.20)		
年代別割合	3 0 歳未満		4 名			
	3 0 歳以上 4 0 歳未満		9 名			
	4 0 歳以上 5 0 歳未満		16 名			
	5 0 歳以上 6 0 歳未満		11 名			

60歳以上70歳未満		21名				
70歳以上		14名		平均年齢 54.3 歳		
長良グリーンビレッジ 職員数（名）	令和8年3月 44名					
	常勤 23名		非常勤 21名			合 計
	男	女	男	女	換算数	
所 長	1					1.00
事務職員	1	2				3.00
生活相談員	1					1.00
看護職員		3		3	1.60	4.60
介護職員	4	9	2	8	6.10	19.10
栄養士		1				1.00
理学療法士	1					1.00
清掃				2	0.50	0.60
厨房				6	2.60	2.50
合 計	8	15	2	19	10.80	33.80
長良グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		17名		(換算人員 14.80)	
	介護職員実務者研修		2名		(換算人員 1.40)	
	初任者研修・ヘルパー2級		4名		(換算人員 2.90)	
	介護助手		0名		(換算人員 0.00)	
年代別割合	30歳未満		1名			
	30歳以上40歳未満		2名			
	40歳以上50歳未満		17名			
	50歳以上60歳未満		9名			
	60歳以上70歳未満		11名			
	70歳以上		5名		平均年齢 54.6 歳	

入退職者	入職者	25 名	： 常勤 12 名 非常勤 13 名		
	退職者	17 名	： 常勤 7 名 非常勤 10 名		離職率 12.6 %
	退職理由	① 年齢・定年関連定			7 名
		② 家庭・生活環境の変化			2 名
		③ 健康・体力の問題			2 名
		④ 自己都合（理由不明含む）			6 名
有給休暇	有給付与日数	1,515 日			消化率 56.7 %
	有給消化延べ日数	858.5 日			
勤続年数		1 年未満	18 名		
	1 年以上	5 年未満	32 名		
	5 年以上	10 年未満	18 名		

10年以上	15年未満	29名	}	119名のうち
15年以上	20年未満	11名		10年以上51名
20年以上		11名		42.9%

6. 法人役員・第三者苦情解決委員の氏名

理事長	渡邊 英里	理事	鷺見 明俊
理事	岩砂 智丈	理事	久松 定昭
理事	藤井 俊朗	理事	山田 和明
監事	棚橋 和良	監事	中村 秀博
第三者苦情解決委員	高屋 重義	第三者苦情解決委員	梅田 幸子
第三者苦情解決委員	早川 利郎	第三者苦情解決委員	浅野 郁尚

7. 理事会の状況

開催月日	出席	審議議題
令和7年 6月5日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 議題 第一号議案 令和6年度決算・事業報告について 第二号議案 評議員候補者の選任提案について 第三号議案 理事・監事候補者の選任提案について 第四号議案 定時評議員会の開催について 第五号議案 評議員選任・解任委員の選定及び開催について
令和7年 6月21日	理事5名 監事2名	議題 第一号議案 理事長の選任について
令和7年 11月25日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 令和7年度上期経営状況報告について
令和8年3 月17日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況について 就業規則の改正について 令和7年度経営状況報告 議案 第一号議案 業務委託費などの契約承認について 第二号議案 令和8年度経営計画・予算（案）について

8. 利用者の状況

事業所名		延べ人数	一日平均	稼働率	平均介護度
山県グリーンビレッジ	特養入所	31,756 名	87.0 名	96.7%	4.2
	短期入所	2,070 名	5.7 名	113.4%	2.7
	計	33,826 名	92.7 名	97.6%	4.1
長良グリーンビレッジ	短期入所	15,527 名	42.6 名	92.5%	3.2

山県グリーンビレッジ特養入居者の出身地等（令和8年3月31日現在）

出身地

	男	女	計	%
岐阜市	15	36	51	58.0
山県市	11	20	31	35.3
うち 高富	4	9	13	14.8
うち 伊自良	1	3	4	4.5
うち 美山	6	8	14	16.0
関市	0	1	1	1.1
その他県内	0	4	4	4.5
その他県外	0	1	1	1.1
計	26	62	88	100.0

介護度

	男	女	計	%
介護度 1	1	0	1	1.1
2	0	1	1	1.1
3	6	10	16	18.2
4	11	20	31	35.2
5	8	31	39	44.4
計	26	62	88	100.0

年齢

	男	女	計	%
64 歳以下	0	1	1	1.1
65 歳～69 歳	2	0	2	2.3
70 歳～74 歳	5	1	6	6.8
75 歳～79 歳	4	3	7	8.0
80 歳～84 歳	3	7	10	11.4
85 歳～89 歳	6	14	20	22.7
90 歳～94 歳	4	23	27	30.7
95 歳～99 歳	2	9	11	12.5
100 歳以上	0	4	4	4.5

計	24	62	88	100.0
平均年齢	81.8	89.6	87.3	

退所者数

死亡退所	39	うち看取り 22
入 院	6	
他施設入所	0	
居 宅	1	
計	46	

9. 全体研修・会議

山県グリーンビレッジ

月	内 容
4 月	災害の定義と介護現場における非常災害対策 介護職員が身につけておきたい「接遇」セミナー
5 月	感染症の予防及びまん延防止のための研修① 食中毒の予防及びまん延防止のための研修①
6 月	事故防止の知識 緊急時対応の理解 法人方針説明 歯科医師による勉強会 災害時における炊き出し訓練
7 月	身体拘束の適正化のための研修① 虐待の防止のための研修① 主任・リーダー研修
8 月	介護予防の理解 認知症ケアの実践
9 月	看取りとは 医療の知識 大規模災害における BCP 訓練
10 月	感染症の予防及びまん延防止 食中毒の予防及びまん延防止 主任・リーダー研修
11 月	非常災害時の対応 生産性向上の具体的な取り組み
12 月	リスクマネジメントと危機管理 カスタマーハラスメントが起きた時の対応ポイント 歯科医師による勉強会 主任・リーダー研修
1 月	褥瘡予防とケアに必要な知識と実践 精神的ケア
2 月	介護福祉とプライバシー 介護現場に必要な倫理と法令順守の理解 防災訓練（宿直廃止に向けて）
3 月	虐待防止のために 自分の心を振り返る 身体拘束廃止のために 事例を通して理解を深める

長良グリーンビレッジ

月	内 容
4 月	接遇に関する研修 職員向け BCP 研修①
5 月	感染症の予防及びまん延防止のための研修① 食中毒の予防及びまん延防止のための研修①
6 月	事故発生の防止の研修① 緊急時の対応に関する研修 法人方針説明 水害避難訓練
7 月	身体拘束の適正化のための研修① 虐待の防止のための研修① 感染 BCP 訓練①
8 月	認知症および認知症ケアに関する研修 介護予防及び要介護度進行予防に関する研修
9 月	医療に関する教育・研修 ターミナルケアに関する研修 BCP 訓練①・消防避難訓練①
10 月	感染症の予防及びまん延防止のための研修② 食中毒の予防及びまん延防止のための研修②
11 月	生産性向上のための研修 職員向け BCP 研修②
12 月	事故発生の防止の研修② ハラスメント対策研修 気づき研修
1 月	精神的ケアに関する研修 褥瘡対策に関する継続的教育
2 月	プライバシーの保護の取り組みに関する研修 倫理及び法令遵守に関する研修 感染 BCP 訓練②
3 月	身体拘束の適正化のための研修② 虐待の防止のための研修② BCP 訓練②・消火通報避難訓練②

10. 地域貢献

山県グリーンビレッジ

山県市高齢者緊急一時保護事業協力締結施設

山県市災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定締結施設

岐阜県災害福祉派遣チーム登録 2名

緊急時に生活水（飲料可）に使用できる蓄え（貯水槽満水時48トン）

非常食の確保、近隣住民用

主食（パン・味付けご飯など） 50名×3日分

副食（カレー・ポテトサラダ等） 50名×3日分

その他 飲料水 50名×3日分

お米20kg (約230食分)

非常食の確保、入居者用

主食（粥・パン） 95名×3日分

副食（カレー、鶏そばろ） 95名×3日分

その他 飲料水 95名×3日分

嚥下食 40名×3日分

緊急時の炊き出し設備

大鍋用ガスコンロ2台+プロパンガス

カセットコンロ5台+ガス20個

ポータブル非常発電機2台

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定締結施設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

山県市地域福祉推進委員会の職員協力

伊自良大門地区、上願地区クリーン作戦参加（延べ11名）

伊自良夏祭りの協賛（10万円）

長良グリーンビレッジ

非常食の確保、近隣住民用

主食（味ご飯） 25名×3日分

副食（味噌汁） 25名×3日分

その他 飲料水 25名×3日分

非常食の確保、入居者用

主食（粥・ご飯・粥ゼリー） 46名×3日分

副食（おかずセット） 46名×3日分

その他 飲料水 46名×3日分

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市消防団協力事業所制度実施施設